新型コロナウイルス感染防止対策
愛知・岐阜・三重３県知事共同緊急メッセージ

現在、全国的に、また東海３県においても感染者が急増しています。「年末に向け、第３波の本格的な到来」に最大限の警戒感をもって、感染防止対策の徹底をお願いします。

【３県の感染状況】

感染者が急増する中、**「繁華街の接待を伴う飲食店」「親族など大人数での会合・飲食」「事業所」や「医療・福祉施設」など**で感染拡大、クラスターも発生。

また、県域をまたぐ感染事例も発生。

【全国の感染状況】

首都圏等のほか北海道、沖縄県などで依然として多数の感染者が発生。

クラスターの数が増え、多様化してきている。

県民の皆様へ

○　家庭内感染が増加しています。家庭内でも安心はできません。

家庭内にウイルスを持ち込まないよう、基本的な感染防止対策の継続、徹底を。（「マスク着用」「手洗い」「３密回避」。特に寒い時期でも「換気の徹底」。）

○　飲食を介した感染が増加しています。

会食の機会が多い年末年始を控え、感染リスクの高い地域や施設を避け**「大人数や長時間におよぶ飲食」「飲酒を伴う懇親会等」は十分警戒**し、特に家族以外の人との**「マスクなしでの会話」を回避**するなど、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫の徹底を。

これまでのクラスター分析で得られた知見から、政府新型コロナウイルス感染症対策分科会より提言された**「感染リスクが高まる『５つの場面※』」**も参考に。

※「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」

○　体調不良でも行動したため、感染が拡大した例が続発しています。

発熱、咳、味覚障害、だるさなどの体調不良を感じたら、外出、出勤、通学などすべての行動をストップして、医療機関に相談、受診を。

○　季節の行事における感染防止対策の徹底

クリスマス、大晦日、初日の出など、多数の人が集まる「季節の行事」に参加する場合は、人と人の距離の確保・マスクの着用・手指衛生・大声での会話の自粛など、「基本的な感染防止対策」を徹底。

公道など、主催者がいない場所で、不特定多数の人が密集し、大声等の発生を伴う行事、パーティー等への参加は控える。

事業者・施設管理者の皆様へ

○　**職場・事業所内の感染も増加しています。**
いったん発生すると事業活動に大きなダメージを及ぼします。

業種別の感染拡大防止ガイドラインの遵守のほか、例えば、対策責任者を定め、日頃の対策を厳しくチェックするなど、３県知事から地域の特性に応じて個別に依頼している対策もふまえ、実効性のある感染防止対策の徹底を。

○　また、勤務時間内だけでなく**「仕事後の会食や喫煙など休憩等のマスクを外しがちな場面」で感染が拡大しています。十分注意**するよう従業員に徹底を。

○　特に、重症化しやすい高齢者などが利用する福祉施設などにおいては、細心の注意を払い、今一度、対策の確認、徹底を。

○　外国人学生を受け入れている教育機関、外国の方を雇用している事業者の皆様におかれては、言語や文化の違いにも配慮し、外国人の方への感染防止対策の普及を。

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について

○　感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人等に対する差別・偏見、さらにＳＮＳやうわさ話などデマによるいわれのない差別・偏見は絶対に行わない社会にしましょう。

３県の連携強化の推進

○　３県は、効果的な感染防止対策の推進のため、各県における感染状況（特に、県域をまたぐ患者個別事例、クラスターの発生状況とその対応など）のより迅速な情報共有及び連携した取組みを進めます。

２０２０年１１月１２日

愛知県知事　大村　秀章
岐阜県知事　古田　肇
三重県知事　鈴木　英敬